

令和5年6月

大分県立香々地青少年の家 所報

# 潮風にのせて

vol. 44

## 香々地青少年の家開所 周年

コロナウィルス感染症に変化を強いられた3年間。施設に人の声がしない日々が続きました。それならば！と職員のスキルを磨きいずれ来る復活の日を待とうと希望を持った日が昨日のこのように思い出されます。

本年度はおかげさまで以前のような活況を取り戻し、当施設への変わらぬ信頼を寄せてくださっていることに心から感謝申し上げます。

さて、当施設は九州初の県立施設として昭和48（1973）年8月18日に開所しました。令和5年はちょうど開所50周年に当たります。

そこで、「日本一の体験活動センター」を経営方針にすえ、次の50年、そして100周年をめざす組織「Team Next」号がスタートしているところです。

私自身が当施設を初めて利用したのは、昭和50年の梅雨の時期でした。宿泊、所内オリエンテーリング、長崎鼻サイクリングなど、初めての体験に魅せられたことを記憶しています。仕事で関わることになり、4泊5日の自然体験や不登校対応キャンプなど人生に影響を及ぼすかもしれない重要な事業も担当しました。

このような重責を担う施設として、3ページでご紹介している施設運営協議会や「体験の風を起こそう」実行委員会（次号で紹介予定）の皆様とともに、「Team Next」として大分県の体験活動をリードしてまいりたいと考えます。

香々地青少年の家50年間の蓄積したスキルをさらに深化・充実させ、本年も様々な活動やイベントを企画・実施しています。

香々地青少年の家へどうぞお越してください。

所長 須股 恵美子

令和5（2023）年

次の50年に向けて「Team Next」始動！

本館宿泊棟



管理棟玄関



初代プラネタリウム



# 教育事業

区分	事業名	期日	対象	SDGとの関連
I 学校教育と連携した体験活動・指導者養成				
1	集団宿泊活動指導者研修会	①第1回 5月12日(金) ②第2回 6月12日(月)	教職員	
2	豊かな体験活動推進研修 (教職員研修)	①【中堅選択】9月21日(木)	教職員	
3	青少年指導者養成研修	2回	大学生他	
II 森林環境学習				
4	森の子学校 体験活動推進事業	(宿泊研修) 小・中学校10校 ※九重含む	児童生徒	
5	生き生き自然体験キャンプ	①第1回 3泊4日 ②第2回 1泊2日 ③第3回 1泊2日	児童生徒	
III 多様な立場にある青少年の体験活動				
6	ふれあい広場	①ふれあいトライアルデー (年8回程度) ②ふれあい活動日 (年10回程度) ③ふれあいサマーキャンプ (3泊4日) ④ふれあいキャンプ (1泊2日×3回)	不登校傾向にある 児童生徒	
7	かかちワンデーキャンプ	(日帰り体験活動) 1日×2回	障がい者就労支援施設 就労者	
8	野外活動塾	1泊2日×4回	児童養護施設の 児童生徒	
VI 郷土の環境を活かした体験活動				
9	かかち星空学習会	(星空観察会) 1日×3回 (香々地宇宙学校) 2回	児童生徒	
10	香々地自然学校	(香々地自然学校) 7回(延べ10日)	児童生徒	
11	かかち ネイチャーファミリーデイズ ※週末講座として拡大実施	1日×10回	児童生徒 保護者	
V 体験活動推進に向けた啓発活動				
12	体験活動ミーティング	(啓発イベント) 1日×2回 (啓発キャンプ) 1泊2日×3回	県民	
13	プログラム普及事業	(出前講座) 年20回程度 (ノルディック・ウォーク健康教室) 年18回 (週末講座) 20回程度 (プラネタ公開) 年12日 (ちびっ子自然広場) 3回	団体等	



## 施設運営協議会

〈今年度の運営委員さん〉

- |          |           |          |
|----------|-----------|----------|
| ・水海 博徳 様 | ・安部 清 様   | ・山本 秀麿 様 |
| ・高嶋 孝幸 様 | ・谷 知英 様   | ・船木 靖幸 様 |
| ・阿部 輝之 様 | ・野崎 良 様   | ・榎本 正史 様 |
| ・明石 哲也 様 | ・渡部 恵美子 様 | ・板井 純子 様 |



〈意見交流・協議〉

- 幼児がプラネタリウム鑑賞できる日を設定してほしい
- 青少年の家は、研修以外でも利用できることを周知する
- 広報活動をより充実させる〈インスタのフォロワーへの働きかけ〉
- 森の遊び場やアスレチックなど、子どもたちが遊べて楽しい施設を作る など

たくさんの貴重な御意見、ありがとうございました。

## 新人紹介 -さらにパワーアップを期待-

- ・須股 恵美子(すまた えみこ)
- ・CN(キャンプネーム):「すまびよ〜ん」
- ・座右の銘  
「勝ちには行かんが、負けへんで」
- ・アピール:  
植物観察・育成が好きです。



- ・首藤 栄蔵(しゅとう えいぞう)
- ・CN(キャンプネーム):「えいちゃん」
- ・座右の銘  
「なんとかなる！」
- ・アピール:  
縁の下の力持ちになれるように頑張ります。



- ・岡部 雄二(おかべ ゆうじ)
- ・CN(キャンプネーム):「あにき」
- ・座右の銘  
「継続は力」
- ・アピール:  
体を動かすアクティビティが大好きです。



## いかだ活動復活

前年度までは、新型コロナの感染防止から2人乗りのいかだでしたが、R5年度から6人乗りを復活させました。いかだ活動で「協力」を体験してみよう！



全職員で20艇製造！さあ、海へ出発！

## 救命講習

たくさんの団体が入所して海での活動が予定されています。日本赤十字指導員を講師に、職員の自主研修で救命救急講習・水上安全講習を実施しました。



安心して活動・宿泊できるように、青少年の家でも準備万端でお待ちしています。



# そうだ、今日は香々地へ行こう！

～そとチャレラリー実施中！～

**第1クール**  
令和5年 5月27日～  
令和5年 9月30日

**第2クール**  
令和5年 10月1日～  
令和6年 2月29日

## そとチャレラリー 2023

そとチャレラリーとは…  
文部科学省は、令和4年度を「体験活動推進元年」として令和6年度まで「体験活動推進員養成30年」と位置づけ、コロナ禍で縮小した「リアルな体験」の機会を全国で充実させていくとしており、国立青少年教育振興機構・ボーイスカウト・ガールスカウトが協力し、「お外でリアル体験！」をコンセプトとしたスタンプラリー企画を実施しました。親子やお友達と一緒に、国立青少年教育振興機構及びボーイスカウト・ガールスカウト各団、賛同する公立青少年教育施設やNPO法人・自営団体等が提供する多様な野外活動にチャレンジしませんか？

応募方法 各施設や各団、各団体に申込みしよう！

- 1 そとチャレラリーの台紙をゲット！
- 2 野外活動でスタンプをゲット！
- 3 スタンプが集まったら切手を貼って応募しよう！

**Aコース** スタンプ5つ (いずれかの施設に応募できます)  
キャンプ道具、テント、炊飯器、調理器具、アウトドア用品、登山用品、防災用品、防災用品、防災用品

**Bコース** スタンプ3つ (いずれかの施設に応募できます)  
防災用品、防災用品、防災用品

**Cコース** スタンプ2つ (いずれかの施設に応募できます)  
防災用品、防災用品

お問い合わせ先  
国立青少年教育振興機構  
国立青少年教育振興機構  
〒103-8272 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-442-7271 Email: info@scjyebn.go.jp

「そとチャレラリー」とは、野外のリアルな体験に親しむ機会を設けるために全国の施設や各団において行われる野外活動のスタンプラリー企画です。コロナ禍で縮小した体験活動を全国で充実させることを目指しています。

### 実施方法 (詳しくは下記QRコード)

- (1)台紙・応募用紙を香々地青少年の家でもらう。
- (2)香々地青少年の家(他施設も可)で活動する。
- (3)活動した内容でスタンプをもらう。  
(香々地青少年の家キャラクタースタンプ)
- (4)台紙を送る。(切手は各自でお願いします。)

香々地青少年の家ホームページ



## 大分県立香々地青少年の家

**第1クール** 令和5年 5月27日(土)～9月30日(土)  
**第2クール** 令和5年 10月1日(日)～2月29日(水)

体験をするのがキャラクタースタンプラリーの楽しさ！  
スタンプが集まったら応募しよう！  
(カブタン カニ子 イモリ大塚 クワシラビ ラビ を集めよう！)

キャンプ: テント泊、野外炊飯、薪割り体験、基地づくり、ロープワーク、たき火体験、クワシラビ、焼き芋、焼きりんご

散策活動: オリエンテーリング、ウォークラリー、サイクリング、ハードウォッチング、季節のアプログラム(どんぐり、郵便)

創作活動: まが玉、ホイチャークラフト、ハードコーン、焼き板、万華鏡、マイクアーン

夜の活動: 星空観察、プラネタリウム、キャンプファイヤー、キャンドルファイヤー、キャンドルファイヤー

自由枠: 磯観察、海水浴、Sup、イカダ体験、絵本図書館、アスレチック

主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構  
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟  
公益財団法人ガールスカウト日本連盟

後援 文部科学省

**K. COMPANY**  
Sea & Star Museum  
Since 1973  
**50th**  
2023 ANNIVERSARY



海と星のミュージアム  
大分県立香々地青少年の家  
TEL:0978-54-2096  
FAX:0978-54-2152  
E-mail:a31514@pref.oita.lg.jp